



気になる見た目の変化を相談できる！アピアランスケア

がんの治療を続けていくと、抗がん剤治療による副作用(脱毛など)や手術に伴う傷により、自身の見た目が変化することがあり、治療を受ける患者さんにとっては苦痛が生じるものです。外見や見た目のことを「アピアランス」といい、これらの苦痛を軽減するケアのことを「アピアランスケア」と言います。

当院は、茨城県地域がんセンターとしてアピアランスケアを積極的に行っており、当院でのがん治療患者さんだけでなく、アピアランスケアを必要とする地域の患者さんであれば、誰でも相談することができます。

毎月1回、がん化学療法の副作用による脱毛でウィッグを必要とする患者さんや、乳房切除後に補整下着を必要とする患者さんに、専門の業者が相談に応じる相談会も開催しています。



相談会の会場の様子



水着もご用意しています

年間20人ほど
相談会への参加
があります



ボランティアが作ったケア帽子
の展示・販売も行っています。

治療をしながらでも生き生きと暮らすことができるように、患者さんの希望を伺いながら、いろいろな工夫を一緒に考えて暮らしを支えるお手伝いをしています。外見が変化して落ち込む、人の目が気になるなど、少しでも気になることがあるようでしたら、どうぞお気軽にご相談ください。

○患者家族相談支援センター・がん相談支援センター

相談窓口：病院1階コンビニ横または外来棟2階相談窓口

平日9:00～17:00 TEL.029-858-5377(直通)

HPもぜひ
ご覧ください→

